

講座・講演会報告 ～参加者からの声～

自分も相手も大切にするコミュニケーション講座

講師：堤暢子さん（アサーティブネスのEWN認定ファシリテーター）
10月13日（土）・28日（日）午後1時～3時

今日はあっという間の2時間でした。コミュニケーション力をみがく講座にはとても興味があります。「自分を伝える」ということがいかに難しく、相手主体の考え方になっていたかを実感しました。主語が「私」と自己中心の話になると思っていたのですが、自分の気持ちを素直に伝えれば相手に伝わるのですね。



日本の働く母親とアメリカの働く母親、どっちがしあわせ？

講師：治部れんげさん（経済誌記者）
10月20日（土）午前10時30分～12時30分

高学歴で経済力のある女性の家庭の話が多かったので、今後中間層のお話もお聞きしたいと思います。アメリカの事情がよくわかりました。日本とアメリカの比較をすることで日本の現状などが鮮明になり良かったです。

あなたを幸せにする老い支度とがんばらない介護

講師：野原すみれさん（高齢化社会を良くする虹の会委員長）
11月16日（金）午後1時30分～3時30分
介護することが心意気次第で楽しくなることを知りました。入門としては良い企画だったと思います。もっと多くの人に聞いてほしい内容でした。PRに工夫が必要です。



大切なことわかってほしい～助産師と考える思春期の性～

講師：三原路子さん（葛飾赤十字病院助産婦）
11月17日（土）午前10時～12時

子どもの心と身体を大切にすることを目的にした視点でのお話は具体的でわかりやすく、実体験に基づいた内容は良かった。子どもに対してはネガティブでない性の話し方が大切だとよくわかりました。

子育てしている私、強くなりたい！ ドキュメンタリー映画「bloom 生まれたのは私」上映&ワークショップ

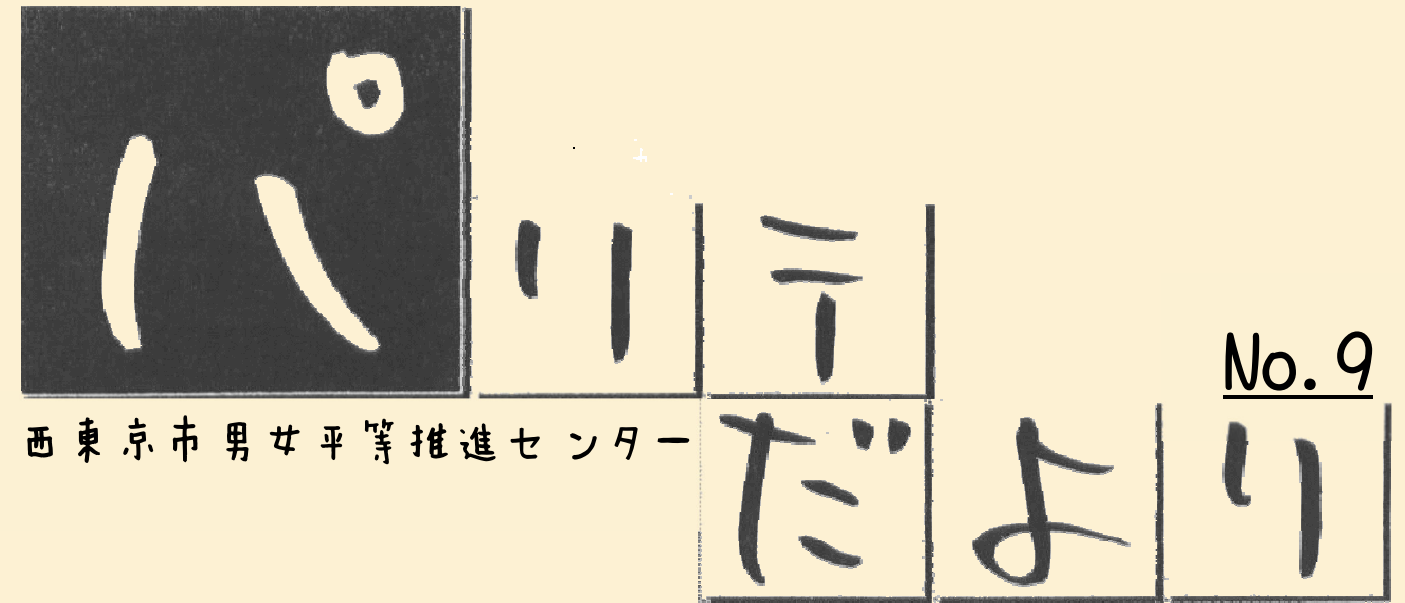
講師：小林七子さん（子育て支援NPO 法人子育てコンビニ代表理事）
12月1日（土）午前10時30分～12時30分

自分の言葉にできなかった感情が映画で語られ、感情の整理ができました。母親にしばられないという言葉が印象的でした。母親としてではなく、一人間として子どもと生きていきたいと思いました。

ベビーマッサージにチャレンジしませんか？～赤ちゃんと一緒にママもリラックス～

講師：菊池由香里さん（RTAロイヤルセラピスト協会認定ベビーマッサージセラピスト）
3月12日（火）午前11時～12時

はじめは緊張気味のママたちも、歌を歌いながらのマッサージで赤ちゃんがリラックスしてくるとママ同士のお話も弾みました。マッサージの後、親子揃って笑顔になって気持ちよさそうにお昼寝している子もいました。ママ同士の交友の場になり、楽しい時間でした。



2013年3月29日発行

第5回パリテまつりを実施！！

《期間：2013年1月27日（日）～2月8日（金）》

たくさんの人々がパリテを訪れ、パリテ登録団体の活動紹介パネル展示を見たり、ケーキやアジアメニューなどの軽食を楽しみながら、まつりを満喫されました。

講演会「人間らしくイキイキと～コウタローの女（ひと）と男（ひと）のよりよい関係～（講師：山本コウタローさん）では、140人もの聴衆があり、たくさんみなトークと歌声で、大盛況でした。

その他、登録団体企画の講座・イベントも盛りだくさん。男女平等、ジェンダーの講座、自力整体、時短メイク、バルーンアートなど、いろいろな年代の方にアピールする楽しい2日・3日となりました。



山本コウタローさん講演会の様子



『初めての自力整体』の様子



『ママのための時短メイク』の様子

2013年3月29日発行

発行：西東京市生活文化スポーツ部協働コミュニティ課
企画編集：男女平等推進センター パリテ企画運営委員会
編集担当：田崎吉則、鶴崎紀子、成田啓子、本橋里実

〒202-0005 西東京市住吉町6-15-6 住吉会館ルピナス内 ☎042-439-0075 FAX 042-422-5375(共通)

P1 「第5回パリテまつり」様子

P2～P3 「第2回 企画運営委員の報告と懇談のつどい」報告、「平成24年度 企画運営委員会 実施事業一覧」

P4 「講座・講演会報告～参加者からの声～」



第2回「企画運営委員の報告と懇談のつどいを開催しました！」



平成25年3月2日(土) 午前10時～12時、住吉会館2階研修室にて、企画運営委員会主催「第2回 企画運営委員の報告と懇談のつどい」を開催し、懇談会では、パリテの企画運営に関する意見交換が行われました。



－進行内容－

- (1)はじめに 協働コミュニティ課長
- (2)企画運営委員会委員長挨拶
- (3)本日の進め方について
- (4)懇談会の趣旨及び平成24年度の事業全体について
- (5)各企画運営委員による平成24年度実施事業の報告
- (6)懇談会
- (7)まとめ

主なご意見～懇談会より～

- ◆ 広報の仕方に関して。初めてまつり実行委員会にも参加した。①とにかく参加が増えるようにしたい。②『パリテ』と『パリテだより』一立派な方が目を引くが、『パリテだより』は年2回だけ？ ひんぱんに講座の細かい情報が入れれば早目に予定が決められる。
- ◆ 委員の顔ぶれ～男性の参加や幅広い年齢層～に期待。「女性に対する暴力をなくす運動週間事業」で、田無庁舎でのバラのメッセージのタペストリーはどうなったのか？もっとその後のPRの必要がある。パリテの交流スペースの壁面に飾るなどしてはどうか、行政のお知らせばかりで冷たい感じがする。
- ◆ パリテの講座などの情報は登録団体のメーリングリストを活用したら良いのでは。
- ◆ 「パリテだより」からは企画運営委員会が何をやっているかの動きが見えてこない。パリテだよりの発行は時間をあまりおかないで。情報誌パリテの編集や、月一回の会議など一生懸命されているのは理解しているが、委員8名だけで背負わず、いろんな部会を作るなど、サポーターとしてもっと、市民の力を使ってはどうか。一緒にやりませんかと声かけをすることによって違ってくる。
- ◆ 今回初めて参加。まつりは1回覗いたことがある。講座の多彩な企画に驚き。月1回の会議でこれだけのことしていることに敬意を表す。
- ◆ 平成24年度同様、効果のある事業を期待する。職員や意識レベルの高い市民はとにかく自分のレベルで物を言いがち。いろんな市民がいる。アサーティブの講座など、やわらかいけど効果のあるものを続けてほしい。ジェンダーの視点は“気づき”が大事。意識啓発のゆるやかなもので、まず、来てもらうことが大事。「男女平等推進委員会」という審議会があり、現在、3次計画策定中である。審議の中で、未だ手つかずのものが「企業との協働」である。企業と行政の橋渡しがない。情報誌『パリテ』などで、市内企業の女性管理職を紹介するページとか、企業で働いている女性の姿の紹介などで、パリテに好意を持ってもらったり、まつりに参加してもらう等の“きっかけ”づくりを。
- ◆ メーリングリストばかりではなく、もっと多くの一般市民に知ってもらいたい。原始的だけど、チラシが大事。
- ◆ 以前、大田区の女性センターで「行列のできる講座の作り方」という講座があったが、ニーズに応えるチラシの作り方は工夫する必要がある。
- ◆ 西東京市は、子育て支援も進んでいるし、パリテも良い講座をしている。“はなバス”が運行されて、ここに集まるというシステム(足)を。交通の便が悪く、高齢者には歩きは辛い。もっと要望を出していきたいと思う。
- ◆ 退職してから参加している。パリテの事業の中に「男性向け」に特化したものがあったとしても良いのでは…。男性は市民活動も少ないので。
- ◆ 「男性の参加」の必要は感じている。介護問題も男女平等の問題だし…。市報の中に必ず「パリテ」のスペースがあると

良い。毎回でなくても良いので…。

- ◆ 過去の事業をわかっていないが、取り上げるテーマは幅広いと思うし、身近なものが取り上げられているが、もっと国際的な、指導的立場の女性の割合などの視点も大事に。
- ◆ 平成24年度企画からのヒントだが、共通講座の中に「歴史」を入れては？男性向けといっても、ワーク・ライフ・バランス？介護？という人も、「歴史」に興味がある人は多い。
- ◆ 『パリテ』の特集のテーマ・タイトルについて、チラシとも共通だが、硬い表現ではなく、もっと身近な暮らしの場面に落としたタイトル、キャッチを、工夫する必要がある。

平成24年度 企画運営委員会 実施事業一覧

開催日	事業名	講師名、事業内容等
6月23日(土)～ 7月8日(日)	パネル展示「男女共同参画について」 A2 18枚	
7月7日(土)	笑って考えよう！家族のこと、仕事のこと、未来のこと ～夕方7時に家族みんなで夕食を囲む方法～	瀬地山 角さん(東京大学教授)
7月28日(土)	子どもの護身法～すきっぷプログラム	NPO 法人エンパワメントかながわスタッフ
9月8日、15日、 29日(毎回土)	女性学を学び、自分らしさを見つける連続講座	加藤 千恵さん(東京女学館大学国際教養学部教授)
10月13日(土)、 28日(日)	自分も相手も大切にするコミュニケーション講座	堤 暢子さん(アサーティブネスのEWN認定ファシリテーター)
10月20日(土)	日本の働く母親とアメリカの働く母親、どちらがしあわせ？ ～政府・企業や夫婦関係から考える～	治部 れんげさん(経済誌記者)
11月9日(金)～ 21日(水)	パネル展示①『DV 根絶パネル』②『配偶者暴力は身近で起きています』 パープルリボン・タペストリー展示とバラのメッセージ・ワークショップ	
11月16日(金)	あなたを幸せにする老い支度とがんばらない介護	野原 すみれさん(高齢化社会を良くする虹の会委員長介護アドバイザー)
11月17日(土)	大切なことわかって欲しい～助産師と考える思春期の性～	三原 路子さん(葛飾赤十字産院助産師)
12月1日(土)	子育てしている私、強くなりたい～ドキュメンタリー映画「bloom 生まれたのは私」上映&ワークショップ～	小林 七子さん(子育て支援 NPO 子育てコンビニ代表理事)
3月12日(火)	ベビーマッサージにチャレンジしませんか？ ～赤ちゃんと一緒にママもリラックス～	菊池 由香里さん(RTA ロイヤルセラピスト協会認定ベビーマッサージセラピスト)

企画運営委員より ひとこと

参加者の方々から多種多様なご意見をいただきました。この貴重な声をしっかりと受け止め、今後の企画運営に生かしていきたいものです。ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。

- * 参加者からのご指摘の、「パリテだよりをもっと頻繁に出し、かつ話題性に富む生き生きした内容に」を、今後の編集にどのように生かすか、しっかり考えていきたいと思えます。
- * 参加者は、少人数ではありましたが、他の自治体の事情などにも詳しい方がいて、参考になる、濃い懇談会ができました。男性委員として、期待されているところも感じ、気持ちを新たに臨みたいと思えます。
- * 現代社会に生きる市民なら誰も関係ある男女平等の人権問題について、“気づき”を促す広報や働きかけを意識し、今後の活動でさらに効果的な発信を検討し存在感を強め、より多くの市民と繋がっていききたいと思えます。